

東陽中だより

教育目標 ～明日を拓く～
 ・豊かな心 ・活きた知性 ・たくましい体
 発行責任者 小野寺 憲治
 文 責 佐々木 正道
 発行日 平成30年1月31日

今年度、全職員が一丸となり「チーム東陽」の一員として、重点目標である「生徒一人一人が誇りをもち活動する活気ある学校を目指して」の達成に向けて教育活動を推進してきました。保護者や地域の皆様には、生徒達が逞しく成長している姿を参観授業や各種行事、部活動の大会等を通して参観いただいたり、各種通信や学校ホームページでご覧いただいているところです。

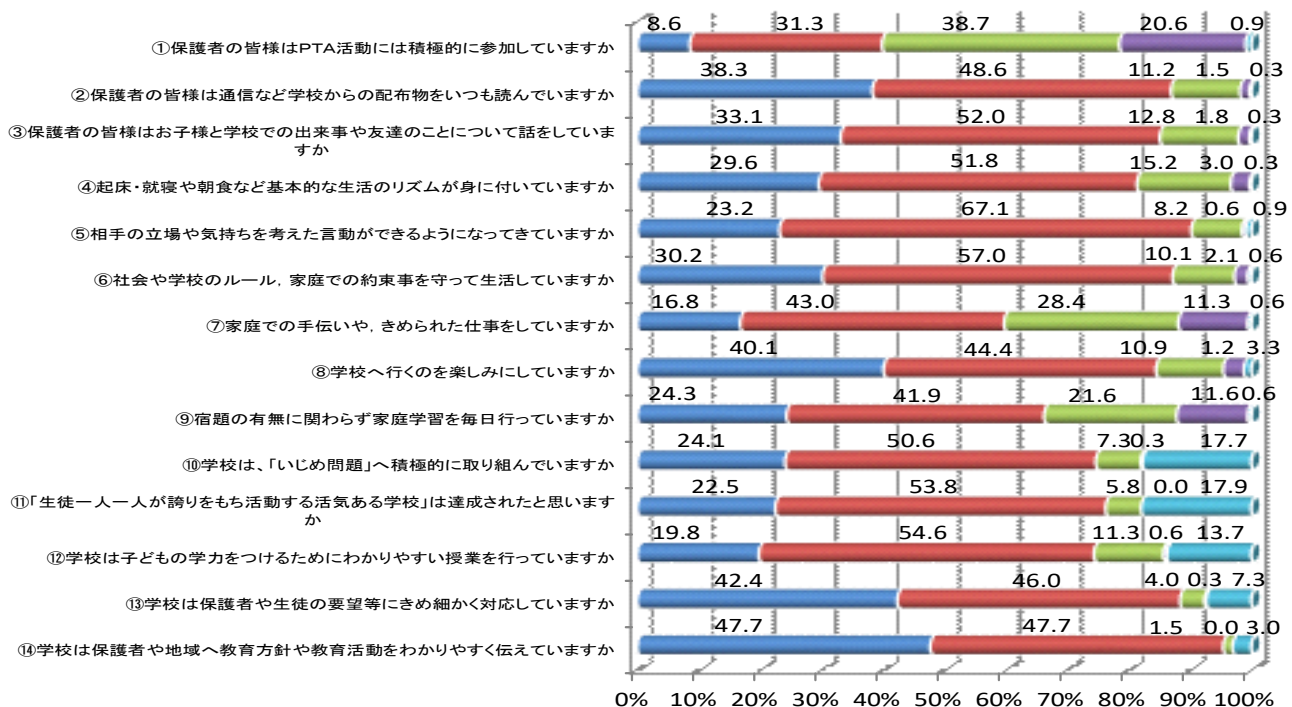
さて、先日ご協力いただいた学校評価保護者アンケート結果とその対応等についてお知らせいたします。次年度は、平成33年度から全面実施となる新学習指導要領への移行期間となることから、「社会に開かれた教育課程の実現」へ向け、学校評価アンケートの反省も踏まえながら、教務部を中心に教育課程の編成を鋭意進めているところです。

今後とも本校の教育活動に対し忌憚のないご意見をいただき、学校改善を行いながら更なる教育活動の充実・発展に努めていくことをお約束申し上げ、アンケートへのご協力のお礼といたします。

校長 小野寺 憲 治

平成29年度教育活動に関する保護者アンケート結果(回収率89%)

■ A: よくあてはまる ■ B: ややあてはまる ■ C: あまりあてはまらない ■ D: 全くあてはまらない ■ E: わからない



昨年度の調査結果との比較

△ A の値が 3 ポイント以上増加 : ⑬
 △ A + B の値が 3 ポイント以上増加 : ⑬

△ D の値が 1 ポイント以上増加 : ①②⑥⑦⑨
 △ C + D の値が 3 ポイント以上増加 : ④⑥⑦⑨

◇ : 保護者の意見・要望等 ◆ : 学校の対応等

学力向上と授業改善について

- ◇学力の向上をお願いします。(2名)
- ◇英語の授業でほとんど教科書を使わない、読まないと言え聞いています。英文の文法的構造や英語の発音力等で相当遅れをとっているような気がします。家で単元毎に読み方や文法のきまり等を親が一から教えないと定着しないので結構苦労しています。教科書に沿った授業の展開を切に望みます。
- ◇担当の先生に申し訳ないのですが、英語の授業をもう少し楽しくわかりやすい授業にしていだけたらいいと思います

す。息子の話を聞いていると、淡々と授業が進んでいくようなので、段々と英語の授業内容についていけなくなっているように感じます。

- ◆英語の授業に限らず、教科指導の中心となる教具は教科書です。ご指摘を受けて、教科書を使う場面を増やして授業を行うよう全教科で確認したところです。
- ◆平成33年度から全面実施となる新学習指導要領の大きな柱の1つが「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善)」の実現です。本校では、どの教科でも同一の指導過程で授業が進められるよう「東陽スタイル」を研究部が打ち出し、それに従って全教科で「課題の提示(見通す)⇒個人思考(振り返る)⇒集団思